

## 第263回 謳粋会の記

令和4年9月8日(木) 18:30～

昨日までは真夏日が続いていたが今日は傘が離せない曇天で涼しい。蝉の声が段々遠のき虫の音が聞こえてきた。

毎日のコロナ感染者数は先月の20万人台から10万人台と減ってきたが累計では2000万人に近づき身近に感染者が出ている。

昨日からコロナ感染者の自宅療養期間中の外出制限が緩和された。外国人観光客の受入れ人数も緩和され経済・社会活動を回す方向に舵が切られた。

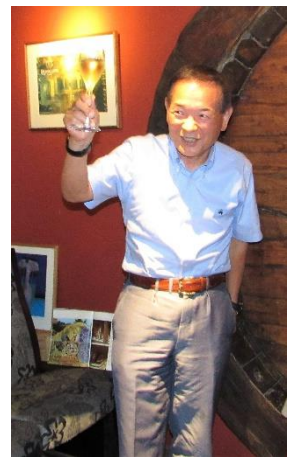
東京五輪の大会組織委員会高橋元理事とAOKIHD、KADOKAWA との不透明な資金のやりとりが汚職事件になっている。

7月8日銃撃され死亡した安倍元首相の国葬が9月27日東京・武道館で行われる。国葬の費用は警備費や接遇費などを含め16億6000万円かかるそうだ。国葬実施への世論が割れている。岸田首相は安倍元首相が憲政史上最長の政権を築いて多くの実績を残したので国葬を行うことが適切だとしている。

イギリスの君主として70年在位してきたエリザベス女王が8日(日本時間9日午前2時半)96歳でなくなった。

今回の参加者は14名。お店は池和田さんにご紹介頂いた銀座七丁目のスペイン料理店「スペインクラブ銀座」である。お店に早く着いた人は、生ビールを飲みながら開宴時刻を待った。

定刻には13名が揃い、シャンパングラスに「CAVA」が注がれ、池和田さんの音頭で乾杯をした。お酒はカヴァの他、赤白ワインが供された。前菜が運ばれ、ワイングラスが空になると給仕さんが



満たしてくれる。お酒は飲み放題である。前菜が終わりメイン料理が運ばれる頃、小野さんが30分遅れで駆けつけた。飲むほどに会話が弾みしばしコロナ禍を忘れる時が過ぎた。20時30分頃、全員で記念撮影をしてお開きとなった。

今日の料理は前菜:秋の味覚(南瓜のムースとコンソメジェル・鱈とマルコナアーモンドの温かいスープ・秋鮭とジャガイモのリエット・茸のピーナツオイルマリネ)、イバリコ豚プレスードオニオンヴィネグレットソースドフィノア(赤茄子・甘長唐辛子添え)、パエリア(マリスコ)、デザート(きなこの暖かいスフレプラムのコンポート・アイスクリーム)であった。

次回、第264回謳粋会は令和4年10月13日(木)に開催される。

<廣瀬記>